



＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2016.12.22 No.257

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

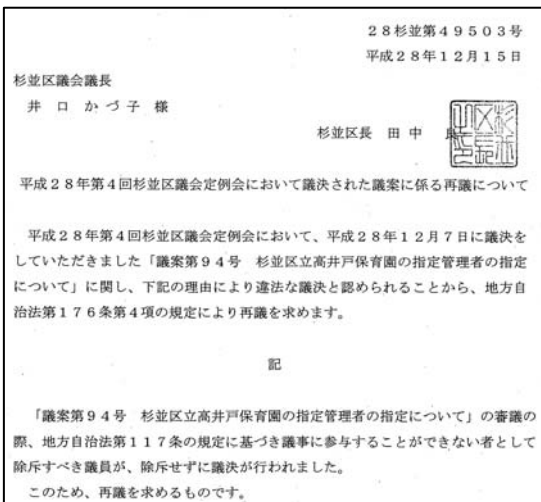
杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

区立保育園の指定管理者の指定（更新）に関して議決上の瑕疵が発生

緊急に臨時会開会 違法議決の再議へ

議会史上、前例の無い事態：

12月22日（木）緊急に第二回臨時会が開会しました。12月7日に閉会した第四回定例会（最終日）の本会議における議決の際、地方自治法117条に抵触する瑕疵が発生していたことが判明、違法議決の状態となりました。



区議会議長より区長に対し再議の要請が行なわれた。

除斥対象議員が議決参与 地方自治法117条に抵触

今回の事態は、第四回定例会の議案第94号「杉並区立高井戸保育園の指定管理者の指定について」の議決で発生しました。議決の際、除斥対象であるはずの今井ひろし議員（自民）が議決に参与しました。今井議員の母親は、議案の指定管理者である社会福祉法人「東京家庭学校」の理事に就任しており、「親族等が利害関係のある議事に参与出来ない」ことを定める地方自治法に抵触、

違法議決を解消するため、地方自治法117条に基づき、直ちに臨時会が召集され、再議決が行なわれました。杉並区議会史上、前例の無い事態となっています。

地方自治法の規定

【除斥】
■第117条
普通地方公共団体の議会の議長及び議員は、自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。但し、議会の同意があつたときは、会議に出席し、発言することができる。

【議会の違法・越権の議決等に対する長の処置】
■第176条
○4 普通地方公共団体の議会の議決又は選挙がその権限を超え又は法令若しくは会議規則に違反すると認めるときは、当該普通地方公共団体の長は、理由を示してこれを再議に付し又は再選挙を行わせなければならない。

行政と議会の緊張感が必要

臨時会の冒頭、今井議員が「自らが親族への確認を怠り」議事に参与したことを謝罪しています。再議決では、賛成多数により議案第94号は再可決されました。今後、再発防止に向けた対策の検討が急務であり、行政と議会の間で緊張感を持った関わりが求められます。さらに、行政運営の監視の役割を担う議員の親族が区政運営に密接に関与する事態も道義的な責任が問われます。

外環道への異議申立 住民代理人として意見陳述

外環道計画 7項目の問題点

1. 総事業費が過大な膨張を続けていること。
2. 住民への説明責任が果たされていないこと。
3. 住宅街地下利用の安全性を考慮していないこと。
4. 他の公共事業で実施されている手続きや取り組みが欠落していること。
5. 深刻な自然環境破壊を引き起こしかねないこと。
6. 事業施工期間が不適切であること。
7. 地中拡幅部において世界最大級の難工事が想定されること。



国土交通省において、計画沿線の地域住民と共に口頭意見陳述を実施。

外環道計画の問題点を口頭陳述
 12月14日（水）国土交通省において、外環道計画に対する異議申し立ての口頭意見陳述を行いました。

この異議申し立ては、外環道・地中拡幅部の都市計画変更に対し、計画沿線地域の住民等が計画承認の処分取り消しを求め、行政不服審査法に基づき申し立てしていたものです。

私は、異議申立人である善福寺地域住民の代理人として、外環道計画による地域の自然環境・住環境の喪失を防ぐ立場から意見を述べました。

7項目に亘る問題点 外環道計画に道理無し

陳述では、外環道計画について7項目の観点（左上）から、計画を進めることの問題点を指摘しました。

また、計画沿線自治体である杉並区の基礎自治体議員として、区議会での様々な質問や意見、要望に対し、国からの説明責任が果たされていないことを厳しく指摘し、外環道計画の不当性を訴えました。

不要不急の大型開発見直しを

外環道は事業費が膨張を続け、既に総事業費は1兆6千億円を超えており、今後、さらに引き上がる見通しです。道路の必要性を示す費用便益比（B/C）も下がっており、必要性が低下し続ける大型公共事業に莫大な税金を投入することは重大な問題です。不要不急の大型開発は速やかに中止するべきです。

口頭意見陳述の全文はホームページに掲載しています。

外環道大泉ジャンクション 工事現場の行政視察を実施

12月16日、東京外かく環状道路大泉ジャンクション（立坑工事・下部工工事現場）の視察を行いました。現場責任者からの説明を受けましたが、明確な工期の言及を避ける等、大規模工事の進行管理が適切に行なわれているのか不透明な状況です。



大泉JCT工事現場。外環道工事現場では、死亡事故も含む重大事故が頻発している。

育メン日誌

クリスマス目前 サンタさんの苦勞

子どもたちの一大イベント・クリスマスが目前です。毎年、この時季になると世間のサンタさん達は大変な苦勞をしていると思います。我が家を担当するサンタさんも、さぞ苦勞していることでしょう…。子ども達の手紙を元にプレゼント選び。兄と妹で玩具に差が無いように気を付けないと喧嘩になるかもしれません。早目にプレゼントを準備しないと玩具が手に入らず、玩具を探してウロウロすることにもなりかねません。玩具を見つけ、長蛇の列に並び、ラッピングに気を遣い、クリスマス当日まで保管してくれているのでしょう。

苦勞の連続だと思いますが、サンタさんは子ども達の喜ぶ姿を目に浮かべて頑張ってくれるのですね。世間のサンタさん達、本当にお疲れ様です！



サンタさんへの手紙